

2015年度府職労健康福祉支部 交渉議事録

1. 従来からの労使慣行に従い、円滑な話し合いが行われるよう、誠意をもって今後とも対処していきたい。
2. 中央子ども家庭センター保護第一課について、CWが病院に付き添うケースがあるのは認識しているが、頻度等から過重負担とは言えないので状況を見守りたい。看護師の業務については、非常勤看護師や他の職種の職員との役割分担のもと、特定の職員に負担が集中することのないよう努めてまいりたい。
3. 新規採用職員や新任者数が多かったことから、年度当初は既存の職員中心のシフトとなり、翌月になったが、現時点では解消していると聞いている。今後とも適切な対応に努めてまいりたい。
4. 労働条件に顕著な影響は出ていない。引き続き状況を見守りたい。今後の本人の病状等を見極めつつ、所属マネジメントにより、特定の職員に負担が集中することのないよう対応してまいりたい。
5. 労働条件に顕著な影響は出ていない。引き続き状況を見守りたい。
6. 非常勤職員の確保に努めるなど、職員の負担の改善を図っていきたい。
7. 労働条件に顕著な影響は出ていない。引き続き状況を見守りたい。
8. 非常勤職員の確保に努めるなど、職員の負担の改善を図っていきたい。